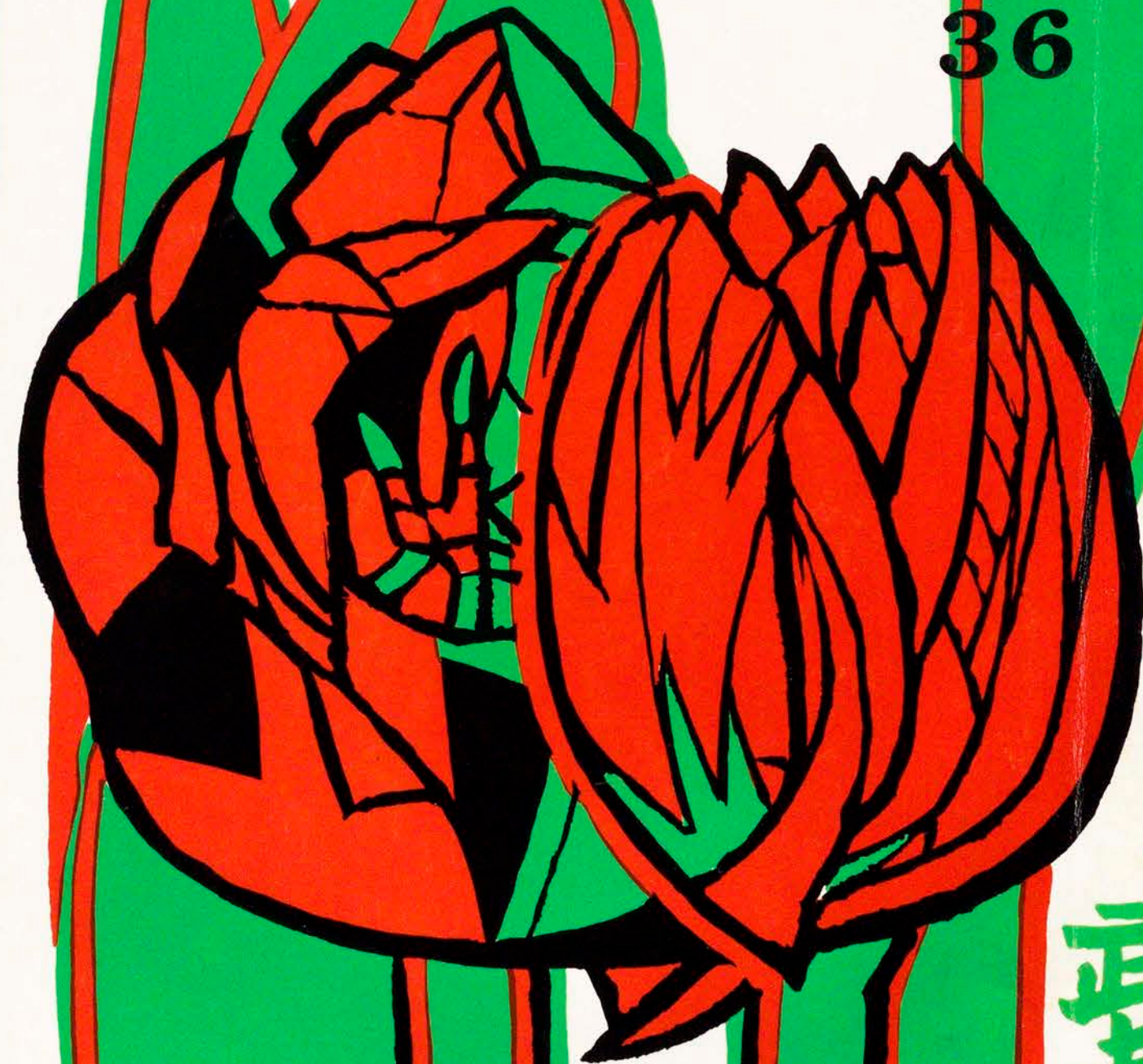


ひめまつ

36



武幸

宇都宮短期大学附属高等学校生徒会

ひめまつ 目次 第三十六号

表紙絵……島田武幸

題字……石川木魚

写真……写真部・伊藤礼一

◎随想◎ “限りある身の力ためさん”……………校長 須賀 淳……………1

挽歌・理事星功先生を悼みて……………理事長 須賀友正……………4

決められたことは実行する（新生徒会長に就任して
陰の力に支えられて（任務を終えて思う）……………加藤久美……………5
鈴木久世……………6

△声△家庭と希望について……………私の進路……床井昭夫……………教員志望……………大橋一宏……………私の努力目標……………情野朋子……………太陽の母……川上育子……………8
伝統の継承……吉村啓一……………女医を目指して……………鷹齋徳子……………父母に願うこと……………中山典子……………

心に深く刻むもの（校内読書感想文入賞作品）……………愛・深き淵……………加藤裕子……………白い人・黄色い人……………磯野由紀子……………25
車輪の下……………町田勝江……………ビルマの竖琴……………手塚了……………13
窓ぎわのトットちゃん……………平野寿子……………羅生門……………佐藤由美……………
小さき者へ……………高橋里恵子……………小さき者へ……………菊地由美……………
羅生門……………高橋里恵子……………
伊沢孝子……………中村晴美……………川上典子……………今井律子……………佐久間礼子……………青木敏江……………25
柳田清美……………倉井敬子……………植木明美……………高橋美子……………藍原民枝……………大森理江……………
鶴見恵……………亀田留美……………武井克枝……………遠藤由美子……………他……………

詩

先生方の随筆コーナー

シャボン玉と勉強……………森 幹樹……………36

大学の寮生活……………菊池 園美……………

暮坂峠を訪ねて……………室井 朝夫……………

▽楽譜 旧寄宿生の歌……………小豆島……………伊沢 雪夫……………お付き合い……………大谷 武……………49
国際ソロプチミスト全国大会に参加して（人権の尊重と私達の役割）……………私が思う……………小太刀忠治……………夏休みになったら……………木嶋 俊子……………46
ブルガリアでの体験……………グルタミン酸ナトリウムの想い出……………新井 晃子……………▽短歌……………▽俳句……………

修学旅行・遠足……………中野直美・鈴木敦子・安彦輝枝・細井潤子・竹中美枝子……………伊藤 順子……………伊藤 和美……………53

我がホーム・ルームのプロフィール（三年・二年・一年）……………修学旅行……………遠足……………伊藤 順子……………伊藤 和美……………52

〇〇特集〇〇 共通の広場で語る

小川由美子・東海林美和子・佐々木まゆみ・徳橋 和子・亀山 栄子・小森 康子・吉良 伸子……………伊藤 順子……………伊藤 和美……………52

委員会・クラブ活動この一年……………風紀・美化・保健・編集・体操・庭球・バスケットボールなど……………伊藤 順子……………伊藤 和美……………53

▽学園ニュース・トピックス△……………伊藤 順子……………伊藤 和美……………52

学友会の奉仕活動（石橋・一条ほか）……………伊藤 順子……………伊藤 和美……………52

家政科検定試験合格者とその状況……………伊藤 順子……………伊藤 和美……………52

本年度の就職状況一覧……………伊藤 順子……………伊藤 和美……………52

昭和五十六年度生徒役員……………職員住所録……………113
昭和五十六年度行事及び予定……………編集後記・奥付……………116



生徒会新役員……やる気十分！



対面式……お互いによろしく！



校内球技大会……ナイスシュート！



合唱コンクール……みごとなハーモニー



県総体選手壮行会……頑張って！

校 歌



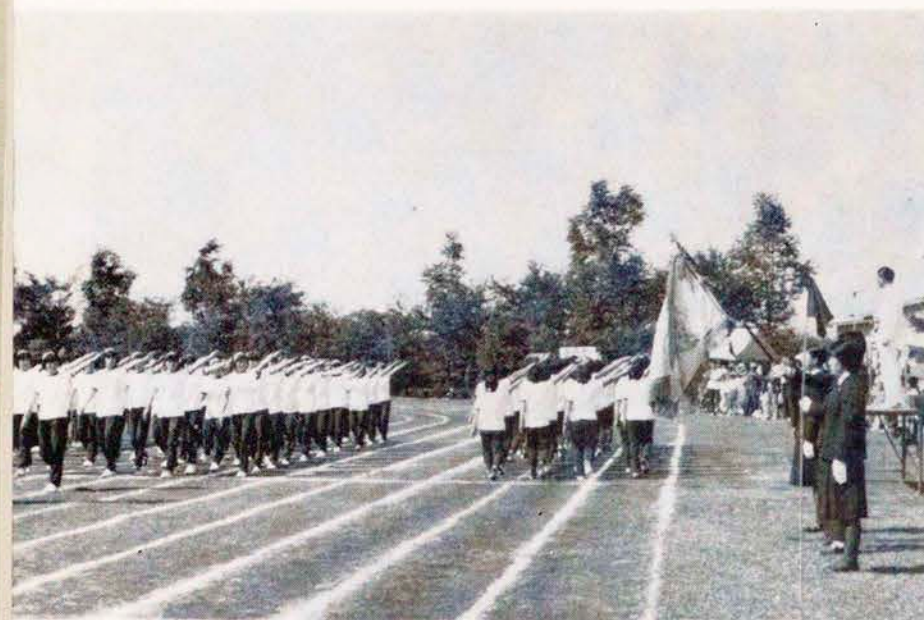
宇都宮短期大学附属高等学校校歌

一

二荒の高嶺を 遙かに仰ぎ
 学びの道筋を まさきくあれと
 かたみに誓いて いそしみ励む
 教えの庭こそ げに尊けれ
 あわれ尊 この学びや

二

庭面に茂れる 姫松小松
 変らぬ操は 千代万代と
 かたみに祝いて いそしみ励む
 学びの庭こそ げに芽出度けれ
 あわれ芽出度 この学びや



バトントワーリングの先導で堂々の入場！

三 秋季大運動会 三

宇短大グラウンドにて



ゴールイン……やった！疲れた！



かけ声も勇ましく……エッサッサ



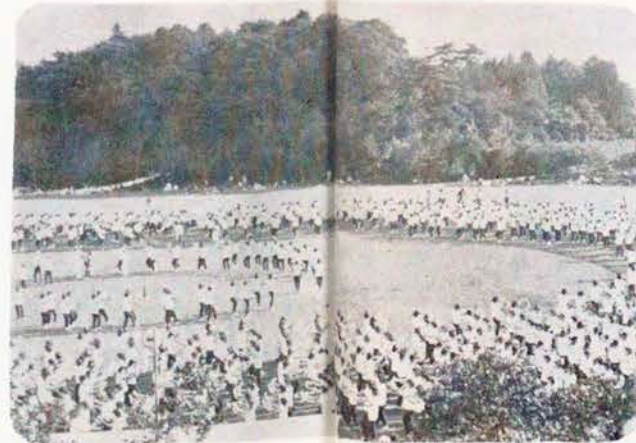
選手宣誓……いよいよ開会



騎馬戦……いざ出陣！



組み体操……盛大な拍手をあびて！



全校あげて「学園音頭」



「佐渡おけさ」……おみごと！

随想

「限りある身のためさん」

校長 須賀 淳



まもなく三年生は卒業式を迎えようとしている。三年間の勉学の成果をもとに、大学へ、あるいは社会へと巣立ってゆく。就職はすでに全員決定しているが、大学入試はいよいよ本番である。今年は男子普通科特進クラスが入試戦線へ初陣である。第一期生であるので、本校としての期待は大きく、生徒たちも緊張の面持ちである。

私が本校の生徒たちにつねにしていることは、高校生活に悔いのないよう、三年間しっかり勉学に励むこと。そのためには、学校を休まないこと。きわめて簡明なことがらで

室生寺の五重の塔



校内展示会もやりました……手芸コーナー



飛鳥寺の説明を住職より……思いは古代へ！



裏磐梯キャンプ場……メニューは？

スケート教室……滑ってコロンデ！



ある。高校は義務教育ではないから、本当に勉強したい人が入学してくればよいのである。毎日、学校で多くの友人や先生方と接し、互いに切磋琢磨するところに学校生活の意義がある。本校では卒業式に三か年皆勤賞を授与しているが、毎年約百名の生徒が受賞する。遠距離通学の生徒も多い本校で、生徒の出席率がきわめて高いことは、誇ってよいことであろう。「一日も休まず、遅刻せず、早退せず」には、生徒の強い意志が必要である。

人生はつねに試練の連続である。このきびしい試練に打ちかつための訓練をすることが学校教育において大切なことである。その第一歩が皆勤をめざすことであり、そして人生の関門が入試や就職試験である。近ごろの子供には、きびしい試練にたえぬ強い意志の力に欠けている者が多いということがよく指摘される。経済生活が豊かで、平和な時代に生まれ育つためであらうか。学校の勉強についてゆけない脱落者が多いということが高校教育の大きな問題ともなっている。

生徒の諸君には、つねに前向きに、試練に立ち向かう気概がほしい。江戸時代前期の儒学者で熊沢蕃山という人がある。この人は、学問を志し、中江藤樹について陽明学を学んだが、その入門に際し、藤樹が固辞して受けなかったので、二夜をひさしの下で過ごし、これを見かねた藤樹の母のすすめで初志を達することができたという話は有名である。こ

の逸話でも明らかのように、蕃山は意志の強い人であるが、この人の歌に

憂きことのなこの上に積もれかし

限りある身の力ためさん

というのがある。私がつねに座右の銘としている歌である。ともすればくじけそうになる弱い自分の心に鞭うって、次から次へとおしよせてくるつらいこと、たいへんなことに対し、背を向けずに、積極的に立ち向って、その困難を打開してゆく。そういう強い心をもちたいものであるという自分を励すことばとしている。

このごろの学校では、勉強の方はまあまあ適当に、クラブ活動などで楽しい学校生活を送ればよいという風潮がある。クラブ活動も人間形成のうえで欠くことのできない大切なものであることはいままでもないが、学校の第一義は勉強である。きびしい勉強やきびしい部活動にたえぬいてこそ高校生活の意義があるのである。大学入試、あるいは各種の検定試験や大会等をめざして、自分の限界一杯まで努力するところにさわやかな満足感がえられるのである。生徒の諸君がつねにそのような気持ちをもって、有意義な高校生活を送ってほしいと願っている。

須賀学園理事星功先生を悼みて

須賀学園理事長

須賀友正

学園の慈父とも仰ぎ慕い来し

名理事の座の空しかなしみ

来る年もまた来る年も山の幸

舞茸を提げ訪れし人

天の星となり給いしか新星の

一際明かくながやきし宵

星功県議会議員が死去

須賀学園理事星功先生は、県議会議員に連続八回当選、その間議長をはじめ各役員を勤め、また二十二年間も県体育協会副会長を歴任、県下政治や体育の有力者でありました。たが、栃の葉園体の直前病にたおれ、養療中のところ、昨年九月二十五日午前二時四十八分藤原町の珪肺病医院で死去されました。七十七歳。

決められたことは実行する

▽▽ 新生徒会長に就任して ▲▲

二年 加藤久美



このたび、多くの皆さんの暖かいご支援により、生徒会長という大役を務めさせていただくことになり、とても光栄に思っております。私は昨年、生徒会庶務として一年間活動し、経験してきたことを生かして、先輩方が残してきてくださった伝統に恥じないよう、精一杯努力していくつもりです。八十二年の歴史を持つ本校の生徒会はどうあるべきか、どんなことをしなければならぬかなど、沢山の問題がありますが、役員の皆様と会を円滑に運営するため、積極的に行動していきたいと思っています。

生徒会……それは、私たち自身で造り上げていくものです。土台のしっかりした活動と、それに積極的に参加してくださる生徒、みなさんとの間に出来てくるものです。生徒会を運営し発展させるのは役員ではなく、生徒全員が一致協力できないことを忘れないでほしいと思います。生徒会で決議されたことを即行動に移し、体験して見て、結果が良ければそれで良いと思います。困難な問題にぶつかった時は、皆さんと話し合い、良い方向に前進するよう努力して行きたいと思っています。

さて、私は「生徒の意見を尊重し、親睦を深めて行きたい」という目標を重点におき、活動の輪を広げ、又、挨拶の励行、正しいことはづかい、ゆずりあいの心を改善すべき点として掲げ、昨年よりなお進歩するよう呼びかけて行くつもりです。本年度も、生徒との討議の場、生徒総会、生徒会最大の行事ともいえる文化祭などが行われます。成功するよう頑張ります。

「人間誰でも自分のことは一生懸命になり、他人のことになると関心がなくなる事が多い現代の世の中だが、自己中心の行動は必ず結果において失敗するものだ」と父親からつねに聞かされています。そうです。自分個人のこ

でも。しばしば三年生の教室では手よりも口の方を一生懸命動かす人がいたり、笑い声がこぼれることもあります。きつと、一人一人個性のある人ばかり集まってしまったせいでしょうか。

とにかく、信夫先生を中心に、みんな目標を持って取り組んでいる活気のあるクラブです。
(部長・仲島 みゆき)

珠 算 部

私たち珠算部は、宇梶先生、長先生を始めとして、一年生から三年生まで、約八十名のクラブ員から成り立っています。

私たちは、常に検定を目標として、その検定に合わせて、タイムを計ってやったり、自主的な勉強をしています。

私もクラブに入ってから、全珠連検定で、三段に合格することができました。

そして、今は、その上を目指して、勉強しています。

これも、宇梶先生、長先生のおかげだと思います。

私が、三年になって、部長をつとめ、何もできないまま、月日がたってしまったって、悔い

学 園 ニ ュ ー ス ト ピ ッ ク

青空の下に躍動する

三年に一度の大運動会は、十月四日、宇都宮短期大学で行われました。この大運動会を成功させるために、体育委員や、部活生が校庭の石を拾い、調理科が昼食を作ったり、各種目を熱心に練習するなど、生徒会全員が、一体となって活動しました。

そのためか、当日は、とてもよい天候に恵まれ、私達は、何も思うことなく、精一杯、競技することができました。

その競技をみなさんにご紹介します。

男子生徒全員による、組体操は、いつもあまり目立たない人も、男らしく見えまし

秋季大運動会

三年女子の佐渡おけさは、さすが上級生だけあってよくまとまっていた。

二年全員による、日光和楽踊りは、一人一人が、笠を手際よく回していたので、とてもきれいでした。

一年女子によるダンスは、白い布が生きていくかのようで、とても優雅でした。

その他、体育祭につきもののリレーや、百足競争などが行なわれ、二年生がみごと優勝二位一年生、三位三年生という成績でした。

校内読書感想文入選者

〇一年 組
一位「ピルマの堅琴」 13 手塚 了
二位「羅生門」 11 佐藤 由美

三位「小さき者へ」
佳作「鼻」

佳作「こころ」
「車輪の下」
「飛翔」

小川由美子
菊地 洋子
長峰ひとみ

PTA支部総会での挨拶

古河第一中学校長

野 村 栄 一

「車輪の下」
「野菊の墓」
「こころ」
「ガラスのうさぎ」
「吾輩は猫である」
「羅生門」
「夏草冬濤」
「荒野の叫び声」
「老人と海」
「ヘレンケラー」
「アンネの日記」
「海の眼ざし」

〇三年 組
一位「愛深き淵より」
二位「車輪の下」
三位「窓ぎわのトットちゃん」
佳作「二十一才の父」
「アンネの日記」
「れくいえむ」
「欲しがりません勝つまでは」
「留学した娘・盗みの疑いに死の抗議」

加藤 裕子
町田 勝江
平野 寿子
佐藤八重子
大島 節子
吉沢 綾子
大出 峰子
久間倉百合子
遠藤 恵子
加藤 学
長谷川尚子
菊地 規子
阿久津輝子
星野 葉子
加藤 静江
大塚 信子
柳田 清美
大貫 裕子

〇二年 組

一位「小さき者へ」
二位「羅生門」
三位「白い人・黄色い人」
佳作「太陽が消えたあの日」
「ウォーク・シップダウンのうさぎたち」
「翼は心につけて」
「ガラスのウサギ」
「海と毒薬」
「あお野麦峠」

「漂流」
「ジュビター」
「野菊の墓」
「漂流」
「破戒」
「塩狩峠」
「赤毛のアン」
「こころ」
「ジュビター」
「家庭の幸福」

加藤 広子
高橋里恵子
磯野由紀子
小林まゆり
鶴見 恵子
佐藤 伸子
田代 典久
山口 洋
情野 朋子

一言であいさつ申し上げます。

本日は、宇都宮短期大学附属高等学校のPTA支部総会に多数の方がおいでいただき、盛会にできますことを心から祝福申し上げます。

当、古河第一中学校といたしましても、何名かの生徒が入学し、親しく須賀先生のごくんとをいただいております、感謝しているところであり、皆さんと共に礼申し上げる次第であります。

ご参会の皆様ご承知のとおり、宇都大附属高校は極めて特徴のある学校であり、その経営方針は極めて堅実であると聞きおよんでおります。そして、有為の子女を養育し、各方面から信望を集めている学校であります。その一つが個性伸長の教育であり、別のことはで申しますと、英才教育と申してもよいかと存じます。十人十色と申しますか、千差万別と申しますか、多数の学生、皆それぞれ個性を持っているわけであり、それぞれの個性

が残るばかりなのですが、これから、残りの日々をむだにせず、後輩の指導にあたっていきたいと思ひます。

珠算の検定といつても、いくつかの種類が

(部長・坂寄 佐紀子)

あつて、それをこなすには、練習が必要ですが、それぞれ各自の目標に合わせて、検定に合格するよう、珠算部のみなさん、がんばって下さい。

性に即り、それに最もふさわしい教育を施すとして極限までその子の特質を伸ばす、そういう教育のあり方に対し、私は全幅の信頼をよせている一人でございます。

今日は総会でございます。学校からいろいろと説明やらお話やらあろうかと思ひます。よくお聞きとりいただき、よくご協議いただいて、せっかくの総会が実りあるものになりますようお祈りいたします。

宇短大附属高のますますの発展を祈念してかんだんでございますが、ごあいさついたします。

PTA研修旅行

川俣温泉の秘境へ

夏休み中に行われたPTA各支部会の反省と、会員の親睦を計ることを目的として決めたこの研修旅行も回を重ねること十二回、本年は九月十二・十三日の両日にわたり、秘境といわれる川俣温泉二葉荘で開かれた。

九月十二日本校を定刻に出発、川俣温泉に向かう。途中竜王峠より校長先生がバスに同乗され、バスガイドが川俣はじめてということで、以後校長先生が名ガイド振りを発揮さ

れ、しばしの間拍手がやまなかった。瀬戸台峽の岩肌と松のすばらしいコントラストは、まさに中国の山水画を見る思いであった。

釣が楽しめるという川俣湖畔で小休止したあと、二葉荘に到着したのは午後四時半頃、川の瀬音だけがひびく静かな山里である。

さっそく会議室にて予定通りの研修会に入り、反省やら意見の交換で二時間余があつたという間にすてしまった。その後露天風呂等を楽しみ、懇親会ではおしゃべりやら歌が飛び出し、楽しいひと時をすごした。

翌朝、旅館前で全員の記念写真を撮り、川俣ドライブインで弁当を積み込み、川俣ダム見学へ。辺りの景色とは異なり、近代的なアーチ式コンクリートダムは、高さが百三十メートルあり、目がくらむくらいだ。山の幸でもとりに来た人々の、山中からの話し声がダムにこだまする。

さらに大型バスは右に左に曲りくねった細い道を、揺れながら下山する。そして大笹牧場で胸一杯山の空気を吸い、霧降の滝で昼食をとったあと、一路学校へ。予定通り全員無事に帰校した。

当日の参加者は次の通り。
▽父兄側 松岡祐祥、渡辺衛、篠崎キミエ

水井貞夫、平野昭二、山田健二、六川彦次、高山源吉、岡田喜三、中村常二、遠藤利雄、中野京子、長沢智行、小林勲、仁平通、折原一好、柿沼宏、青森一郎、和田勝雄、柳田貴美子、広田恒雄、渡部定一、田中信正、大貫輝夫、岡田和子、菊池重雄、保坂鉄雄、大森貞男、齋藤政美、雲章治、桑野十三男、溜池春吉、半田初江、福永智容、村田省吾、青木基、鈴木紀男、鷹見金蔵、高橋成治、古沢孝一、大塚泰市、五味淵義人、福田恵美子、市川今朝男、手塚茂利。

▽学校側 校長、太田、三矢、金田の諸先生。

商業科後援会研修旅行同行記

—みちのくを訪ねて—

八月二十二日(土)・二十三日(日)の両日、第五回商業科後援会役員研修旅行が仙台の奥座敷伊達温泉・ホテル一の坊で開催された。

八月二十二日午前九時、学校を出発し、東北自動車道を快適に走った。(過去四回の研修旅行は参加者の車に分乗し、目的地に向かったが今年は参加者の増加もあり、はじめて

マイクロスバスを利用した。)車内は、商業科・同後援会のあり方についての質疑応答をはじめ、道筋のガイドあり、歌あり、漫談ありそれは乗用車では得られぬものがあつた。途中「ツルス」で昼食をとり、日本三景の一つで知られ海岸美の松島に。松島は折りからの台風十五号の影響で雲は低くたれ、海は荒れ視界は悪く景勝地松島湾の眺望はあきらめざるを得なかった。

海岸広場の一角に瑞巖寺五大堂を参拝し、瑞巖寺門前にある内海物産店の店員の案内で瑞巖寺を見学する。ちよつと紹介しておく老杉の生い茂るなかに伊達家累代の菩提所がある。寺伝によると、天長五年円仁(慈覚大師)が創始、慶長九年、伊達政宗は、伽藍の再建を志し、金に糸目をつけず施工させた結果、慶長十四年大伽藍が完成した。現存する本堂・御成門・中門・庫裏・回廊は国宝あるいは国の重要文化財に指定されている。

見学が終わって内海物産店で小休後、ホテルに向かうバスに乗り込む頃から風雨が強くなり、途中では、歩道と車道、道路と畑の区別がつかぬほどの降雨量だった。午後五時、作並温泉(高僧行基の開湯と伝えられている)。ホテル一の坊に着き、休む間もなく、



五時三十分からホテルの広間で研修に入る。

柳沼会長、事務局の挨拶について顧問各氏の紹介の後議事に移り、事務局からの経過報告、現況報告、進路指導講話等が行われ、活発な質疑応答のうちに一時間三十分にあたる有意義な研修が終わる。商業科の発展のために尽力を惜しまぬ皆様の心意気にはた

だ頭が下がるのみでした。

午後七時三十分から会場を移し、干石盛料理に舌づつみをしながら懇親会が開かれ、余興等も出て親睦を深め盛況の内に予定時間が過ぎるものも忘れ、午後九時二十分宴の幕を下した。風雨は、夜半よりさらに激しくなり床についてもなかなか寝つかれぬ夜となりました。

翌日、相変わらず雨はどしゃ降り、しかもけたはずれの降雨量で、ロマンを秘めた広瀬川は増水し、道路も浸水するほどで通行がややぶまれ、出発時間を約一時間おくらせ、ホテルを後にした。

川の流れる青葉山丘陵から市街地と曲流しているが、川面は濁流で水嵩を増し今にもこぼれそう感じた。その青葉山の一角に仙台城跡がある。

仙台藩主伊達政宗六十二万石が以後二七十年間居城にした山城で難攻不落として知られていた。現在はそのところに残る城壁とこの丸城門があり戦災で焼けた大手門隅櫓が再建されている。城跡一帯は青葉山公園となっており、こんもりと茂る樹木に囲まれている。広場の中央には藩祖伊達政宗像が建っている。

昨夜来の台風の影響か木葉や木の小枝が広場全面に広がっており、時折り吹く強風に手にした傘も吹き飛ばされるほどだった。

次に塩釜大明神として、航海安全・国土開発および安産の神として信仰を集めている塩釜神社を参拝した。社殿は、慶長十二年、伊達政宗が再興して、元禄八年綱村が造営に着手し、宝永元年に竣工したものである。別宮は、この地に製塩を伝えたという塩土老翁神を祀っている。

広い境内の老杉は、台風で幾本か倒れ、枝はわれ、木葉は舞い散っていたが神宮・巫子達の手ではき清められていた。

帰りがけ、近くにあるすずき物産店に立ち寄り笹カマボコ製造工場でカマボコの出来るまでの説明と製造機械を見学し、笹カマボコを試食しながら土産を買い込み、天候の回復した盛夏の太陽の強い日射のもと溜池運転車の徒横無尽のハンドルさばきに感嘆しながら帰途についた。

朝、雨のための出発見合わせや東北自動車道の交通事故にともなう交通渋滞などがあり予定より一時間おくれの六時三十分頃無事帰校し解散した。

参加者

父兄側―阿久津靖典、吉井定義、荒井一、渡辺章、長谷川吉夫、柳沼喜三郎、早川十久二、柿沼忠位、佐藤典男、板橋寛、久保井三郎、尾島利夫、山本興吉、小林外史、坂寄孝一、溜池春吉、荒川輝夫、荒川昭男、矢古宇欣次、竹沢一美、

学校側―伊沢、松本、信夫

(伊沢記)

生徒の皆さん有難う

栃木県立那須養護学校長小林武寛先生より学友会西那須野支部会への礼状

拝啓

残暑厳しき折、諸先生及び生徒の皆さん達は、益々ご健勝のことと存じ上げます。

さて過日八月五日(水)に、貴校の学友会西那須野地区支部会支部長相馬直美さん他五名の生徒さん達が、本年度が、国際障害者年であるに際して、学校全員の生徒達が、率先して自分達でできる範囲のことをしようと各学友会別に活動していることと、本校を訪問されました。その際、相馬さんをはじめ他四十三名の学友会の生徒さん達は、自分達でお金を出し合って、スケッチブックとク

マヨンを本校の児童・生徒達に贈ってくれました。また、スケッチブック一冊一冊には、生徒の皆さん達が、心をこめて折ってくれた折鶴がついており、それを見た本校の職員達は感心するとともに、貴校の生徒の皆さん達の心あたたまることのような活動に対して、深く感謝致しております。

丁度本校の児童・生徒達も夏休み期間中であり、第二学期の始業に登校した際、貴校の生徒さん達の活動と贈っていただいたスケッチブックとクレヨンを紹介したいと思っております。またこのことを機会にして、貴校の生徒達が少しでも特殊学校に対しての理解を深めていただければ幸いですと思っております。

本校の児童・生徒からの礼状は、後日送付したいと思っておりますのでご了承下さいますようお願いいたします。

敬具

栃木県立那須養護学校長 小林 武寛
宇都宮短期大学附属高校諸先生・生徒一同様

各種認定・検定・競技会合格者・入賞者

▽校内読書感想文

特別の部入選者

- 一位 太宰治「人間失格」を読んで
二年 渋谷 暢子
二位 夏目漱石「こころ」
三年 林 里香
三位 太宰治「桜桃」 三年 大貫 裕子
全商和文タイプ検定合格者

(十一月二十二日)

- 三級 青木敏江・秋山典子・安楽万里子・石井理恵・大栗美恵・加藤公子・小泉陽子・斎藤弘美・坂井純子・坂寄佐紀子・鈴木清美・住谷恵美・関啓子・早乙女孝子・野澤広子・星川治子・細井明美・松尾博子・村上幸恵・森川亨子・柳沼順子・柳田清美・板橋

- 貴代子・稲垣和子・大岡英子・大森理江・大類孝子・上岡治美・坂入明美・高橋まゆみ・高橋真由美・高松純子・鶴見恵・手塚史子・野澤朋子・山本美子・吉永桂子
四級 二十一名

校内和文タイプ競技大会入賞者

- 〇三年 三級の部
一位 柳沼順子
二位 野澤広子
三位 青木敏江
〇二年 三級の部
一位 稲垣和子
二位 高橋まゆみ
三位 吉永桂子
〇一年 四級の部
一位 高橋志伸
二位 飯塚敏枝
三位 福本るみ子

日本商工会議所珠算能力検定合格者

(六月二十八日)

- 二級 八名 尾島利江・柴田ヒサ・金田京子・河野一美・佐々木直美・上岡治美・鶴見恵・篠崎邦子
三級 二十六名

(十月二十五日)

- 一級 一名 矢古宇宏美
二級 七名 石塚啓子・市川都美子・竹沢美恵子・高橋典子・松島葉子・吉岡君枝・吉良伸子
三級 二十二名

全商珠算実務検定合格者

(六月二十二日)

- 二級 二十名 生駒和枝・尾島利江・川俣明美・吉良伸子・金田京子・鈴木恵美子・渡辺葉子・青木敏江・小泉陽子・鈴木清美・住谷恵美・関啓子・横山裕子・佐々木直美・中山和代・芳垣貴子・上岡治美・坂本八重子・鶴見恵・早川尚美
三級 四十一名

(十一月八日)

- 一級 一名 河野一美
二級 九名 矢古宇宏美・久保井恵子・菊地栄美・松島葉子・吉岡君枝・坂入明美・中島千重子・松本陽子・星野葉子
三級 二十八名
全国珠算教育連盟珠算検定合格者
(七月十九日)

- 一級 石井 理恵